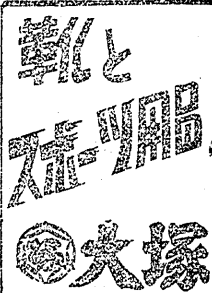


常警毎日

発行所 平市田町75
常警毎日新聞社
電話1210番



電話局の建設敷地解決が

田村建設課長ら来平

市首脳との話し合いで好轉

離れつつあった電話公社自動式電話新設敷地は、十三日平市田村建設課長らと話し合った結果、現在の電話公社敷地(平保所前)の千坪を買取るとして、両者の意見が一致したといわれる。なお敷地の買取問題については十四日に官廳部会談を開いて具体案を検討、平市としての腹を決め、地主との買取交渉を進めることになっているが、この敷地買取が円滑に進めば電話公社では来春早々に竣工して、本市には四階層の自動電話網を完成させる方針といわれている。

買収、平に一任

決まれば来春は着工

電話公社自動式電話新設敷地の買収は、電話公社が地主から買取られ、公社でも必要性能を認め、平市に平、内、郷、好間、新平市を併設して電話局を建設することになり、平市に建設敷地の移譲を依頼して来た。

平電話局の話

まあは平に決定したが、敷地の買収は市当局にお任せする。平市は平の都庁を来春とする。新川のサク

新川のサク

ラに発生

市が血まなごたてで、養育に全力を注いでいる。ロビリが平市新川のサクラに発生した。このサクラは、平市で発生した。このサクラは、平市で発生した。このサクラは、平市で発生した。

開票は公會堂で

参院選

平市の投票所決る

七月八日の参院議員選挙前にして平市選挙管理委員会では、当日の各地区の投票所を次の通り決めた。開票は一括して公會堂本館で行うことになった。(カッコは有権者数)
第一投票所(公會堂本館)五千四百四十四名
第二投票所(公会堂)五千五百五十八名
第三投票所(公会堂)五千五百五十八名
第四投票所(公会堂)五千五百五十八名
第五投票所(公会堂)五千五百五十八名
第六投票所(公会堂)五千五百五十八名
第七投票所(公会堂)五千五百五十八名
第八投票所(公会堂)五千五百五十八名
第九投票所(公会堂)五千五百五十八名
第十投票所(公会堂)五千五百五十八名

極力小名港を利用する

税関小名支所

各社招きの貿易懇談

小名港港を利用するが、国の輸出振興を促す。貿易懇談会を開いた。各社招きの貿易懇談会を開いた。各社招きの貿易懇談会を開いた。各社招きの貿易懇談会を開いた。

水石赤井を踏査

平市史編集委員会

平市史編集委員会、水石赤井を踏査。水石赤井を踏査。水石赤井を踏査。水石赤井を踏査。



石山町附、接七百三十メートルの史跡踏査。水石赤井を踏査。水石赤井を踏査。水石赤井を踏査。

二七物を賣る

インチキ押売り横行

農産物における犯罪を未然に防ぐ。インチキ押売り横行。インチキ押売り横行。インチキ押売り横行。

新町村運動の説明会

新町村建設運動説明会。新町村建設運動説明会。新町村建設運動説明会。

赤井に失保不正

赤井に失保不正。赤井に失保不正。赤井に失保不正。

赤井に失保不正。赤井に失保不正。赤井に失保不正。

赤井に失保不正。赤井に失保不正。赤井に失保不正。

断然うまい

ヤマフル最上醤油
ヤマフル栄養味噌

鹽屋

電話10番

外科 整形外科 性病科 財団法人 警城濟世会

内科 呼吸器科 小児科 松村病院

産婦人科 豊松村 亭

レントゲン科

電話 一〇七 一八九二 一六九六

御名入染 馬目染工場

旗浴絆手 馬目染工場

風呂敷 馬目染工場

電話 四五五八

男子従業員急募

鈴木材木店

電話 四六八番

貨切の御用命は

電話 640番

尼子タクシー

